

<ピアサポート 春季集中活動報告 その1>

2009年4月1~3日の3日間、私たちは新しく入ってきた学生を対象に桜翔館で3日間ピアサポート活動を行いました。

4月は何かと初めてが多い季節です。とくに大学に入学するとなれば初めて体験することの連続だといっても、言い過ぎではないと思います。初めて実家を離れての一人暮らし。山口県外から来る学生も少なくありません。そんな新入生を対象にして、先輩として少しでも新生活のお手伝いができれば・・・、そんな思いから、今回桜翔館で活動をする運びとなりました。

今回は、桜翔館1階の学習室に3つのブースを設け相談にあたりました。



この3日間で多くの新入生の方にピアサポートを利用していただきました。お店の場所や、新生活で気をつけることなど、新生活の期待と不安にあふれた相談が多かったように思います。私たちピアサポーターも、この3日間のために資料や飾り付け、ポスターを準備したり、相談技術

の勉強をしたりして準備してきました。

今回の活動では、私たちピアサポーターも多くの相談や資料づくりの経験をさせていただきました。この経験を踏まえて、よりピアサポート活動を充実していきたいと思います。



(ピアサポーター M 報告)

<ピアサポート 春季集中活動報告 その2>

2009年4月9日、私たちピアサポーターは社会福祉学部の教務委員の先生による履修登録についての説明会で、そのお手伝いをさせていただきました。

大学に入って、独り暮らしが始まると、身の回りのことは自分でしなければなりません。そしてそれは、家事だけにはとどまりません。そうです、高校までと違い自分が受ける授業も自分で選んで、登録をしなければならないのです。しかし、大学に入りたてのこの時期は、授業の中身がどのようなものであり、そしてどの授業を選んだらいいかわからないものです。しかも、パソコンを使い大学のホームページから授業を登録するのです。これはなかなか難しいことのように思います。

そこで、ピアサポーターが学生の目線から、先輩として、授業登録の説明のお手伝いをさせていただきました。



説明会は、2回に分けて行われました。どちらの説明会でもピアサポーターには多くの質問がありました。たとえば、授業の内容であったり、面白い授業を知りたいと言ったことであったり。短い時間ではありましたが、新入生にも好評であったように感じます。

今回の経験は、私たちにとっても新入生支援の大切さを改めて認識させられるものとなりました。この経験を、次の活動へとつなげていきたいと思えます。

(ピアサポーター M 報告)

